



クロズアップ 日光人



日光いなかクラブ

土に触れ、収穫の喜びを仲間たちと分かち合う…

薄井沢地区で耕作放棄地を農地としてよみがえらせ、農業のすばらしさを多くの方々と分かち合う日光いなかクラブを紹介します。

クラブの発足は平成19年。障がいのある無や年齢に限らず、誰もが土に触れ、作物を収穫する喜びを味わい、心豊かな生活をしてほしいとの思いから、蛸子勉さん・和子さん夫婦、小池清久さんの3人でクラブを発足しました。お話を伺った蛸子勉さんは、「主人の勉さんとともに北海道函館市出身。薄井沢地区で農業を始めて今年で8年目になります。それまで農業経験は全くなかったそうです。「主人から、年をとったら一緒に農業でもし

活動場所 薄井沢地区
会長 蛸子 勉
会員数 11組 15名
メンバー(後列左から) 白井正雄、佐々木進、宮原恒夫、鈴木輝夫
(前列左から) 蛸子勉・蛸子和子・渡辺貞子
問合せ 蛸子 和子 ☎ 080-6638-2060

ようと言われているが、作物を栽培したこともないままの素人でした」と、試行錯誤した当時を振り返ります。活動を始めた農地は長年耕作放棄された上、水はけも悪く、農業に向かない荒地でした。その上、苗や薬剤、農業機械の購入費用などがかさみ、会の運営は赤字続きでした。それでも続けてこられたのは、社会福祉へ尽力したいとの意思と薄井沢地区の皆さんの協力があつたから。「屋外で土に触れる喜びを感じることは誰にでも平等。それにハウスの管理など、地区の皆さんが農業のアドバイスをしてくれたことが支えになりました」と、過去に社会福祉法人を立ち上げたこともある和子さんは語っています。そしてその意思はクラブの理念にもなっています。また、田畑を合わせて約60ヘクタールの広大な農地で、年間を通してコマやソバナなど多品種の作物を作り、苗から栽培するなどの工夫をすることで、クラブの運営は安定するようになり



手植えの田植えを实践!

メンバーは、市内をはじめ芳賀町や東京の方など15名。小学校や高校の教員もおり、学んだことを授業で教えているそうです。

田植えの合間に取材に応じてくれた和子さんは、笑顔が印象的でとてもフランクな方。「0歳から100歳を超える方まで、誰でも体験してほしい。障がいのある子や不登校の子、ニートの方も気軽に参加してくれるとうれしい」と顔をくしゃくしゃにして話してくれました。

のどかで開放的な景観が広がる里山での活動に、日頃のストレスを忘れて参加してみませんか。

紹介したい人、サークルを募集しています

クロズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びびくわくは
 秘書広報課 広報広聴係
 ☎(21)5135

まのほっと NEWS



男女共同参画推進フォーラム

今市文化会館で開催したフォーラムは、宝珠保育園児による宝珠太鼓がオープニングを飾り、男女共同参画推進事業者として「日光ろばたつけ製造本舗株式会社樋山昌一商店」と「株式会社鮫島工業」が表彰されました。その後、テレビでおなじみの弁護士、菊地幸夫さんが「出会いの人生から学んだこと」と題した講演を行いました。



文・写真：人権・男女共同参画課

中宮祠保育園開園式

市の地域型保育事業(小規模保育)の一環として、中宮祠保育園を新設し開園式を行いました。前日からの降雪による一面雪景色の中にもかかわらず、多くの関係者が集まりました。今後は、奥日光地区の人々や関係機関と連携し、恵まれた自然の中で子どもの健やかな発育と保護者の子育てを支援していきます。



文・写真：子育て支援課

「日光産」シメタリの賞状の贈呈式

市の農政対策協議会は、市内で生産した白米「しやりまんてん」810キログラムを市内小中学校に贈呈しました。

協議会会長の星一徳さんは「児童・生徒たちに地元のおいしいお米をたくさん食べてもらいたいです。そして、食の大切さを考えるきっかけになれば」と話していました。



文・写真：農業委員会

第30回日光山唄日本一を決める大会

日光山唄の歌い手日本一を決める大会を日光総合会館で開催しました。民謡「日光山唄」は、国際観光都市「日光」を代表する曲です。

全国から集まった9歳から91歳の総勢178名の歌い手たちが自慢のものを披露した結果、群馬県吉岡町から参加した武藤協子さんが見事日本一の栄冠に輝きました。



文・写真：日光公民館

消火協力者表彰

3月18日(水)深夜に市内で建物火災が発生し、藤原在住の竹澤美穂さんが発見しました。

竹澤さんによる適切な初期消火と通報により、延焼を未然に防ぐことができました。

市は、竹澤さんの勇氣ある行動に対し、この功績をたたえ本庁舎にて感謝状を贈りました。



文・写真：藤原消防署

ピープリア栗山

ピープリア栗山を月山ピープリア広場で開催しました。

天候に恵まれた会場には、山一面にヤシオツツジが咲き誇る絶景が広がりました。

60組約240名の参加者は、美しい景色の中で栃木和牛のバーベキューに舌鼓を打ち、楽しい会話に花を咲かせていました。



文・写真：栗山総合支所観光課

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によって掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地
 日光市役所 企画部
 秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp
 city.nikko.lg.jp